

御 嶽 山

○ 火山活動評価：静穏な状況

火山活動に特段の変化はなく、静穏に経過しています。

○ 概況

・ 噴気活動（図1、図2）

三岳黒沢（王滝頂上の南東約14km）に設置した遠望カメラでは、王滝頂上付近及び地獄谷からの噴煙は観測されませんでした。

・ 地震活動（図3）

御嶽山付近を震源とする地震は少なく、地震活動は静穏に経過しました。火山性微動は観測されませんでした。

・ 地殻変動（図4）

GPS連続観測では、火山活動による変化は認められませんでした。



図1 御嶽山 山頂部の状況（11月25日、三岳黒沢遠望カメラによる）

※この資料は気象庁のほか、東京大学、京都大学、名古屋大学及び独立行政法人防災科学技術研究所のデータも利用して作成しています。

資料中の地図の作成に当たっては、国土地理院長の承認を得て、同院発行の『数値地図25000（行政界・海岸線）』『数値地図50mメッシュ（標高）』を使用しています（承認番号：平17総使、第503号）。

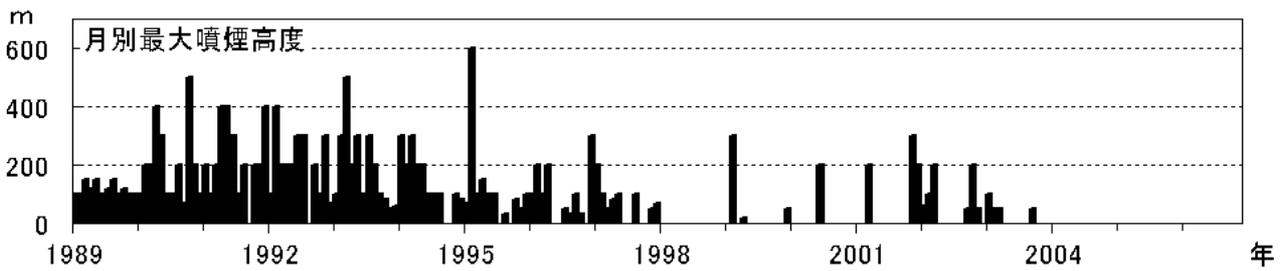


図2 御嶽山 定時観測（09時・15時）による月別最大噴煙高度（1989年1月～2006年11月）

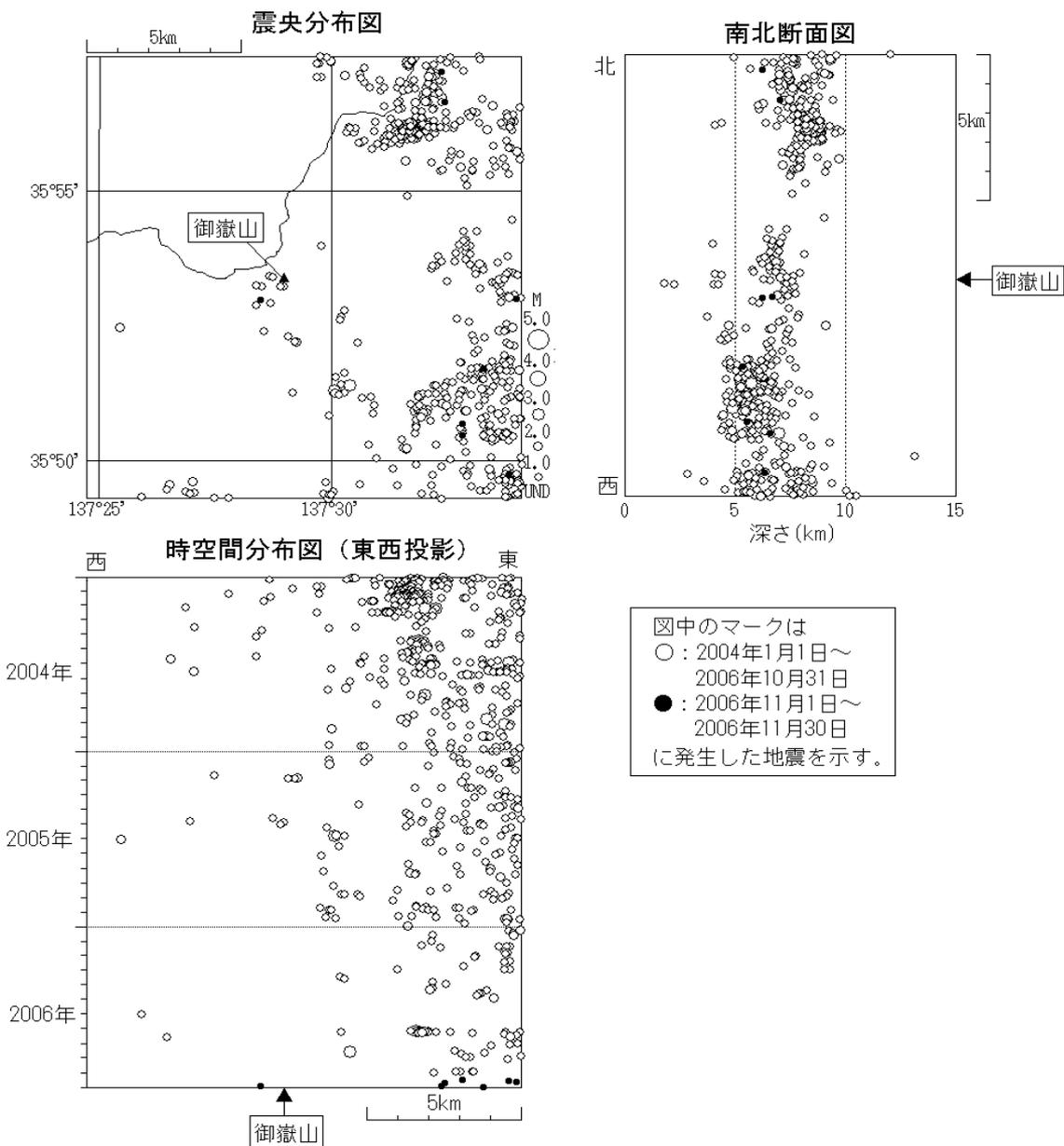


図3※ 御嶽山 山体及びその周辺の地震活動（2004年1月1日～2006年11月30日）
M（マグニチュード）は地震の規模を示します。資料中のMは暫定値で、後日変更することがあります。

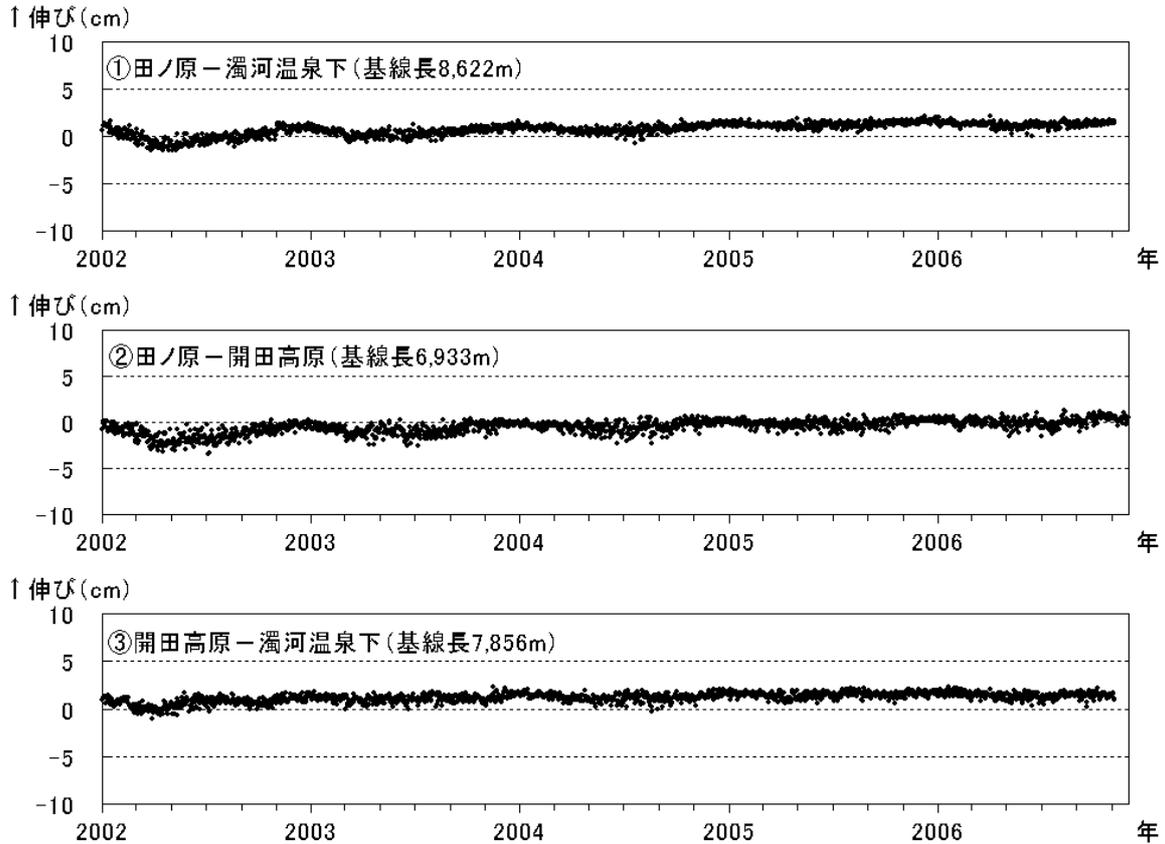


図4 御嶽山 GPS 連続観測による基線長変化（2002 年 1 月 1 日～2006 年 11 月 30 日）
 基線長変化にみられる冬季の伸びと夏季の縮みの傾向は季節変動です（①～③は図5の GPS 基線①～③に対応しています）。

○ 観測点情報

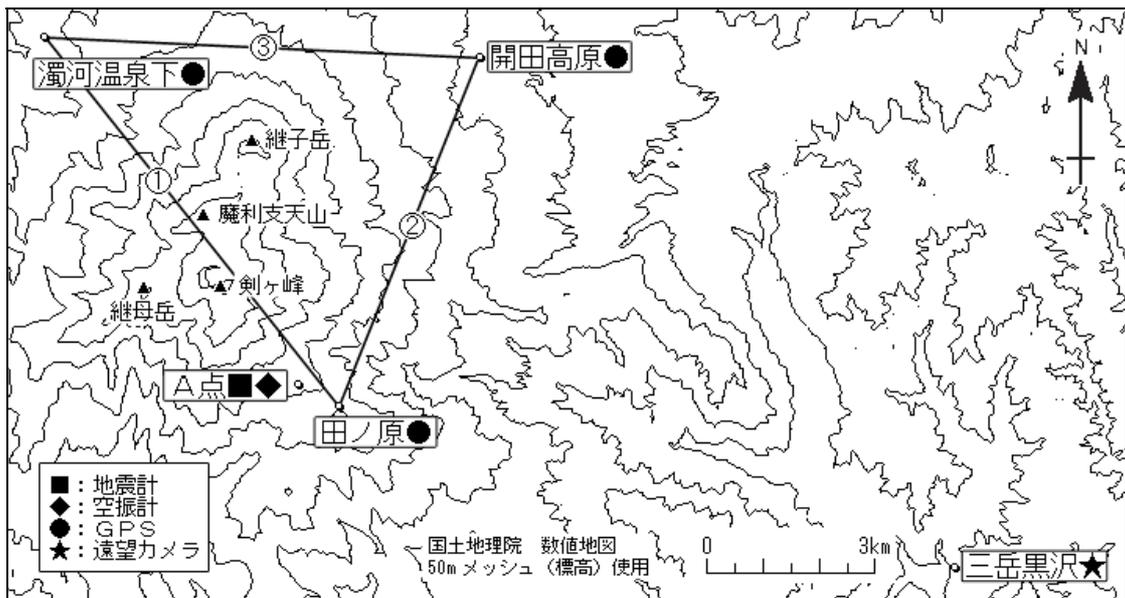


図5 御嶽山 気象庁の観測点配置図（小さな白丸は観測点位置を示しています）
 GPS 基線①～③は図4の①～③に対応しています。